



意外と知らない歯の健康知識

## 増え続ける口腔がん(舌がん)

日本で口腔がんは増加の一途を辿っています。最近でも著名な方の報道で衝撃を与えました。今回は2011年11月から3号に渡って本紙で取り上げた内容を再掲載します。5月号では口腔がんの現状について掲載します。

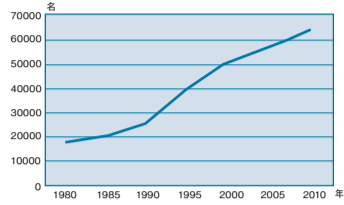
この先生に聞きました!



**赤木 啓**  
赤木 啓 院長  
歯学博士。1984年赤木歯科開設。33年前からインプラント治療を行う。米インプラント学会アソシエイトフェロー、日本口腔インプラント学会認定専門医、指導医。歯科医師臨床研修指導医、再生医療認可施設。

### 口腔がんの実情

2008年のデータでは、日本でのがん全般の死亡者数は約33万人を超え、全死亡率の32%を占めております。中でも口腔がんの患者数は30年前と比べて2倍以上の約85000人程度と推定されています。厚生労働省の2007年度の人口動態統計によると、口腔・咽頭がんの死亡者数は1985年では2089人であったも



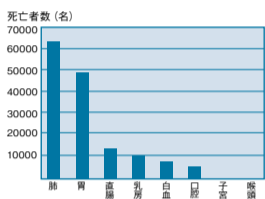
図① 口腔・咽頭がん死亡者数の推移  
-2007年度厚生労働省人口動態統計による-

のが2007年では6339人にまで増加しております(図①)。

### 他のがんとの比較

最近ワクチン接種が話題になっている子宮頸がん

がんの2007年の死亡者数5622人と比較しても6339人という数字は無視できないことが分かります(図②)。口腔がんが増加している主な理由としては、好発年齢が60歳~70歳代であることから、高齢者社会の到来によって増えてきたものとも考えられます。だとすれば、今後高齢化が進んでいけばさらに患者数が増加していくことは明らかです。口腔疾患に携



図② 臓器別がん死亡者数  
-2007年度厚生労働省人口動態統計による-

### 歯科からのアプローチ

口腔がんの原因として

て食生活や喫煙が大きな原因となります。しかし、パーセンテージは低いですが、物理的要因と汚染、その他の項目も無視できません(図④参照)。この3つを足せばかなりの割合を占めることとなります。では、物理的要因とは何なのか。それは、「歯並びの悪さ、ほつれたを噛んでしまっている、つめ物の金属がすれてしまっている」など、物理的刺激が原因となるものです。

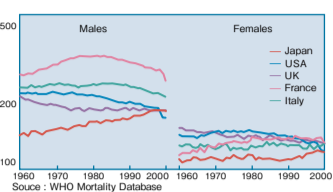
チテストをお願いするなど自分に合っているのか確かめておくことが大切です。

### がんにならないためには

放置された虫歯が、がんの原因になる場合も稀にあり、結果的に虫歯予防が、がん予防になります。「歯並びを良くする、歯周病にならないように気をつける」といったことも非常に重要です。お口の中に異物を入れないことが最良ですが、どうしても入れなければいけない場面もあります。その時は自分に合っているか、問題ないものなのかをしっかりと確認するようにしましょう。他のがんとは違い、口腔がんはお口を見ればすぐに診断可能です。年に一度は定期検診を受診することをおすすめします。

### 他の先進国では減少傾向

日本と日本以外の先進国の口腔がん死亡者数の推移を比較すると、日本だけが増加傾向にあります(図③)。例えば、アメリカ合衆国の場合1997年で84000人だったのが2003年では72000人まで減少しています。米国ではアメリカ歯科医師会(ADA)がプロジェクト



図③ 国別の口腔・咽頭がんによる死亡率  
(人口10万人対、Tanaka S, et alより引用)

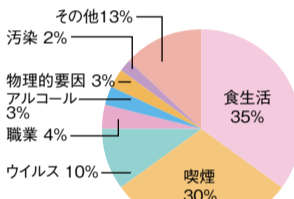
防活動の取り組みはあ

チームを作り、国家施策として口腔がん予防を行ってきたことが死亡者数減少の要因になっています。日本では諸外

### がんにならないためには

がんの原因の中でもっとも大きな割合を占めているのは、「食生活」です(図④)。特に肉類を食べ過ぎるとがんのリスクが高くなります。戦後の日本ではがんが増えているのは、食生活が肉中心

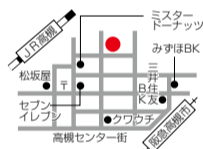
の欧米の食文化に移行したことが原因だと考えられています。野菜や果実など繊維を多く含む食べ物は免疫力を高めると同時にがん細胞を発生させにくくする効果があります。現状では、日頃からそういったものを多めに摂取するようにするなど、個人レベルで正しい情報を得て、心掛けていくことが大事です。



図④ がんの原因 (Doll R, et al 1981)

年間死亡者数  
2007年厚生労働省のデータでは子宮頸がん患者5,000人~6,000人に対し、口腔がんは7,000人~8,000人もいます。

医療法人 貴志会  
赤木歯科  
再生医療認可施設  
高槻市高槻町 7-25



072-682-0190  
http://www.akagi-implant.com/

みんなで聴こう☆オーケストラ! プレイベント  
指揮者に聞こう!  
ドヴォルザークの見た新世界



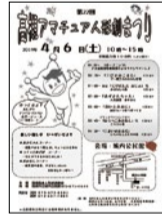
▶ 4/13(土) 14時  
石川星太郎氏を迎え、ドヴォルザークってどんな人? チェコの音楽と郷土愛、アメリカで見たものは? 指揮者の仕事って? などなど気になることを聞いてみよう。  
■高槻現代劇場レセプションルーム(高槻市野見町2-33) ■入場無料(全席自由) ※未就学児の入場不可 ■申込:窓口または電話 ■問:高槻現代劇場 072-671-9999 (10時~17時)

関西大倉学園和太鼓部  
「雷(いかずち)」定期演奏会



▶ 4/13(土) 14時~  
曲目は、「燃え尽きる僕ら」「桜花」ほか。  
■関西大倉学園ハイブリッドホール(茨木市山2-14-1) ■JR茨木、阪急茨木市、阪急石橋、阪急北千里、千里中央からスクールバスあり/乗り場・時間は学校HPを参照  
■入場無料 ■問:関西大倉中学校・高等学校 TEL072-643-6321

第22回高槻アマチュア  
人形劇まつり



▶ 4/6(土) 10時~15時  
アマチュア人形劇団等6団体による人形劇。赤ちゃんコーナー、つくってあそぼうコーナー、おはしコーナーなど。パンやジュースの販売もあり。  
■城内公民館(高槻市内町1-1) ■料金:300円(3歳以上) ■申込不要  
■問:TEL072-675-8681(河村)・TEL072-687-7809(西野)

「自閉症の人たちを取り巻く社会」  
~加害者にも被害者にもならないために~



▶ 4/4(木) 13時半~15時半 ※開場13時  
ジャーナリストであり自閉症の子の父親でもある野沢和弘氏を招き、「発達障害」をめぐる報道のあり方や、それに翻弄される家族の想いなど両方の観点から話す。講師:毎日新聞論説委員 野沢和弘氏  
■高槻市立生涯学習センター2F多目的ホール(高槻市桃園町2-1) ■入場無料・申込不要  
■定員:300名(手話通訳・要訳筆記あり) ■問:社会福祉法人北摂杉の子会 TEL:072-662-8133(担当櫻本)

EVENT 北摂イベント

- コンサート
- ギャラリー
- 催し
- ミュージアム
- 講座・講演

あなたの街の情報を  
お待ちしております!

メール play@citylife-new.com

※応募・掲載希望月の前月8日まで(以降も受付の場合あり)  
※掲載の場合のみ、編集部から連絡いたします。

高槻市音楽団管楽部  
第89回定期演奏会



▶ 4/29(月・祝) 14時~16時半  
演奏会はミュージカル音楽「キャンディード組曲」やボヘミアン・ラブソニー、ラ・ラ・ランド、美女と野獣、1941のテーマなどを演奏する。  
■高槻現代劇場大ホール(高槻市野見町2-33) ■入場料:無料  
■問:TEL072-683-3331(今城塚公民館)

第2回れんげマーケット  
「百円市」



▶ 4/28(日) 10時~15時 ※少雨決行  
まごころ繋がる【百円市】手作り雑貨やフリマ・飲食など。各ブースにて100円~のステキな商品を用意。特設スペースではライブなどのイベントで盛り上がる。心もお腹も満たされる「れんげマーケット」。  
■三島鴨神社(高槻市三島江2-7-37) ■問:Email sangamaki\_ichi@yahoo.co.jp

第26回「みんな集まれ!!  
ボランティアinいばらき」



▶ 4/27(土) 10時半~15時半 ※雨天延期4/28  
茨木市を中心に活動する福祉団体・障害者団体・NPO法人などが、社会福祉やボランティアの啓発と活性化を目的に開催。ボランティア団体の活動紹介・模擬店・バザー・災害活動報告・スタンプラリー・体験コーナーなど、子どもから大人まで楽しめる。  
■茨木市役所前 中央公園南グラウンド(茨木市駅前3丁目) ■無料 ■問:茨木市社会福祉協議会ボランティアセンター TEL072-627-0086

アトリエ北国作品展



▶ 4/21(日)~4/27(土) 11時~18時 ※最終日は16時まで  
手織、草木染、藍染、小物など手作り作品が並び。作品販売あり。  
■アトリエ北国(高槻市明田町1-22) ■入場無料  
■問:TEL072-685-0052

2019年 第34回  
SETTSU箏グランドコンサート



▶ 4/14(日) 13時開演 ※開場12時半  
楽しい素敵な曲をお琴の音色で奏でる。  
【曲目】月るべII、花鳥風月、天泣、花祭り他  
■摂津市民文化ホール(摂津市香露園32-16) ■入場無料  
■問:摂津市箏曲協会本部 TEL072-627-7196(弓削)